

# 2026年度・運営方針経営協議会開催！

2026年3月30日、26年度運営方針・経営協議会が開催され、会社から「安全・安定輸送の確保」「経営体力のさらなる強化」等11項目が示されました。国労としてはこれらの施策によって利用者の安全や利便性が損なわれてはならない事を強く主張し、検証等を行い疑義があれば申し入れることとした。

## 2026年度運営方針

2026年度も、鉄道の原点であり、全ての施策の大前提となる安全の確保を最優先として、社員一人ひとりが日々の業務に真摯に取り組むとともに、訓練等を通じて能力・技術を向上させる。その上で、生活様式や働き方の変化、労働力人口の減少等、当社を取り巻く環境が変化していることを踏まえ、AIを含め最新のICT等の技術を活用して効率的な業務執行体制を構築する「業務改革」と新しい発想による「収益の拡大」の2つを柱とした経営体力のさらなる強化に取り組む。日本の大動脈輸送の維持・発展に不可欠な中央新幹線については、品川・名古屋間の総工事費が増加する見通しとなったことを踏まえ、プロジェクト管理機能を強化し、早期実現に向けて取り組む。

これらについて「自由に考え、大いに議論し、粘り強くやり抜く」ことで、当社グループの総力を挙げて「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」という経営理念をより高いレベルで実現する。

### 2026年度運営方針の11項目

- 1, 安全・安定輸送の確保
- 2, 経営体力のさらなる強化
- 3, 輸送サービスの充実
  - ①東海道新幹線
  - ②在来線
- 4, 中央新幹線計画の推進
- 5, 超電導リニアの技術開発によるコストダウン及びブラッシュアップ
- 6, 営業施策の強化
- 7, 技術開発の推進及び技術力の強化
- 8, グループ事業の推進
- 9, 高速鉄道システムの海外展開
- 10, 人材育成及び労使関係の充実
- 11, 地球環境保全等の持続可能な社会の実現に向けた取り組み

詳細については、国労東海HP・交渉情報を参照願います！

## 国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：教宣部長